

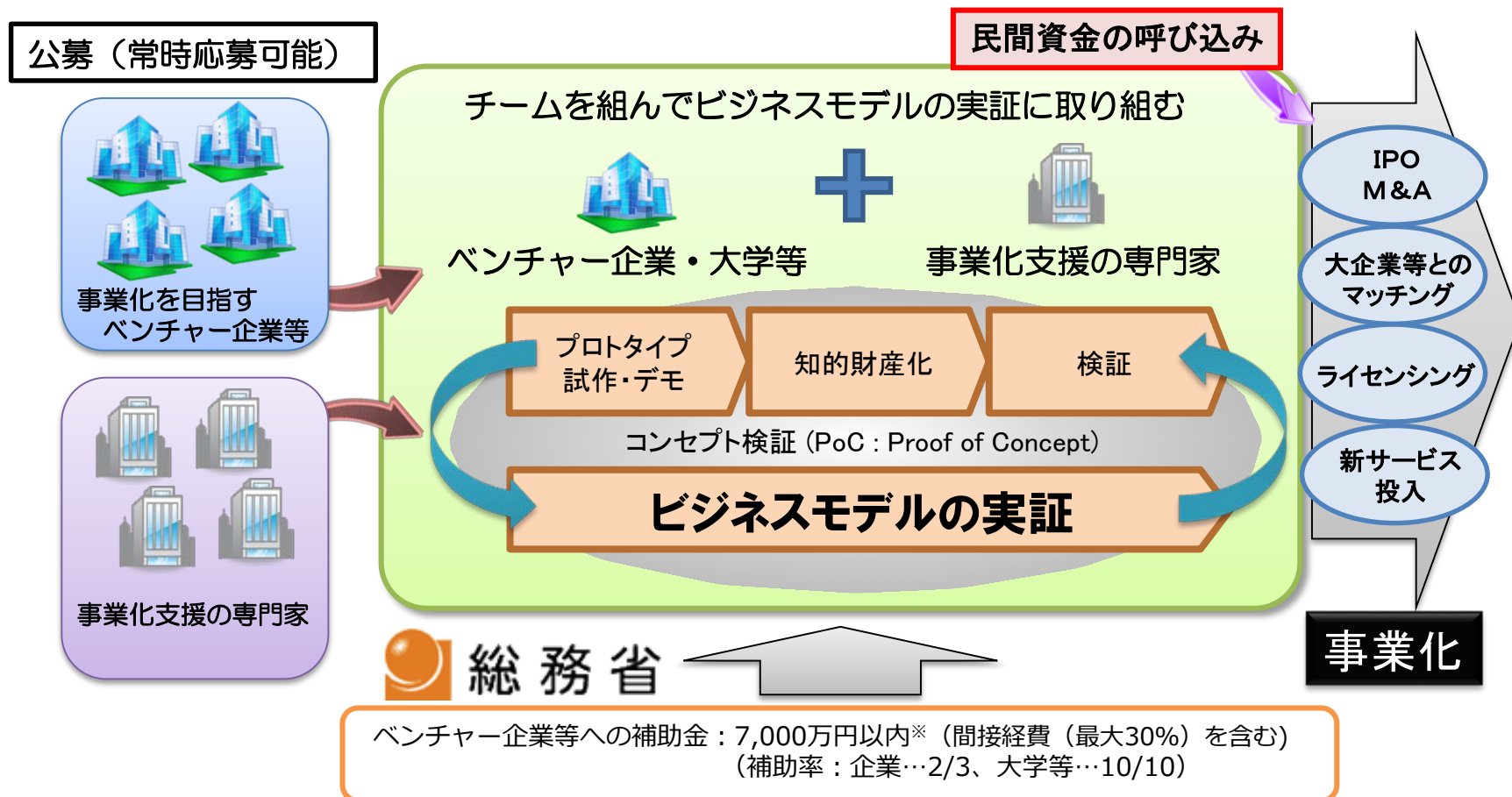
事業化への支援「I-Challenge!」

■ 「I-Challenge!」“ICTイノベーション創出チャレンジプログラム”

- ベンチャー企業や大学等による新技術を用いた事業化への挑戦を支援

30年度予算：2.6億円 （29年度予算：2.9億円）

【事業イメージ】



※平成30年度は5件程度の採択を想定。1件あたり、1年間で5,000万円程度の補助額で運用予定。

I-Challenge!における公募から採択までの流れ

不正等監視機関

・利益相反等不正事案の防止 他

経費執行管理機関

・経理管理 他

総務省
MIC Ministry of Internal Affairs and Communications

申請窓口等の事務局業務は
業務支援機関へ委託

評価・運営委員会

・採択、終了等の評価
・事業運営 他

二次提案書
↑
評価
(採択・不採択)

↓
支援
(補助金交付)

一次提案審査委員会
【VC等の公募登録制】



※外部機関に設置

一次提案書
(簡易な
研究計画)

審査



提案者:
VB、カーブアウト企業、
大学等

【③一次提案審査】

常時応募可能



事業化を支援する
意思のあるVC等

マッチング
(お見合いで最適な
パートナーを発見)



提案者

【④マッチング】



事業化支援機関

事業化計画と詳細な研究計画
(二次提案書)を共同で作成



研究開発機関

【⑤二次提案評価】

研究開発の補助
(補助金)

補助額: 7,000万円以内※
(間接経費(最大30%)を含む)

補助率: 企業2/3、
大学等10/10

【⑥採択後の支援】

【①総務省による募集】
(二次提案審査委員会)

【②総務省による公募】
(技術開発課題)

※ 1件あたり、1年間で5,000万円程度の補助額で運用予定。